

留学計画 タイトル	人とモノをつなぐ		
大学名等	佐賀大学 芸術地域デザイン学部	学 年 (採用時)	3 年
採用年度	2019年度	留 学 期 間	5ヶ月間 (2020/2/1~2020/7/5)
留 学 国	オランダ	留 学 先 機 関	Design Academy Eindhoven
事前・事後インターンシップ先機関	シムアットデザインラボ		

## 留学について

目的：テーマは「人とモノをつなぐ」。モノにはストーリーやこだわりが込められている。それらを重要とせず、たくさん買って捨てるの繰り返しの消費構造を課題ととらえた。モノの持つ独自性、こだわり、ストーリーを多くの人に知ってもらうことで、それらを魅力的に感じる人たちの消費のスパンを長くすることができるのではないかと考えた。制作をすることによって、デザインをアウトプットするまでのプロセスを学ぶ。発想した段階から完成まで、理由やこだわりを言語化することを実践し、より力を持った現実味のある言葉で「モノが持つストーリー性」を伝える。

### 活動内容：

Design Academy Eindhoven (交換留学)

期間 2020年2月1日から7月5日 6か月間の予定

・オンラインでの留学期間 2020年3月21日から7月5日

専攻 Man and Identity

7つの課題を半年間でコンセプトづくり、制作、プレゼンテーションまで行う。

2週間ごとに、制作したものをショートプレゼンテーション、ディスカッション、今後のデザインの方向性を固めていく。金属、プラスチック、木材、テキスタイル、素材ごとにラボがあり、コンセプトに合わせて素材を選び制作していくが、そのworkshopを利用する段階の前に帰国となったので、家と大学で使用できる素材で作り上げた。

・Language Exchange

日本に研究留学に来たことのあるLizさんに、日本語を教え、英語を教えてもらった。



Language Exchange



授業の様子



素材のworkshop



制作風景

成果：交換留学を経て、考える方法、たくさんのボツを生み出しながら、関連したことにアイデアを伸ばしていくことができた。

日本の大学で、決めたものを極める、何を作るかを決めてから作り始める方法で主に制作していたが、つくりながらアイデアやコンセプトに変化があり、その変化の理由を考えることができた。留学期間中の感情や、コンセプトを言語化し制作物に落とし込むことができた。コンフォートゾーンから抜け出すことを意識したことで、予定していなかったギャラリー展示やデザインプレゼンテーションを聞きに行くことができ、アンテナを張って一見関係ないことでもインプットしてみる行動力が身に付いた。プレゼンテーションを何度も繰り返すことで、なぜその方法に至ったのか、なぜその考えになったのかなど、納得感のある言葉選びができるようになり、伝える力が身に付いたと考える。

今は広告代理店で営業職として働いており、販売しているものを魅力的に感じてもらうための話し方はもちろん、観光に関わるコンテンツなので、その地域や企業の魅力発信をどのように伝えていくとより伝わりやすいかを提案している。

### 伝えたいこと：後輩たちへ

目的と目標をしっかり持つことが大切です。トビタテの仲間も自分も、応募のときになぜその環境で、何を学び、何を成果として持ち帰りたいのかを深掘りし明確にしました。それによって、コロナで留学がオンラインに切り替わり、実践活動が難しくなっても最後までやり切ることができました。環境変化や上手くいかない時、目的や目標が軸となって支えてくれると思います。やってみたいことや行ってみたい場所を周りに伝えることで、機会をつないでただけでそこからまた新しい興味が広がります。自分の中で温めすぎずに人にたくさん話してみてください。

### 伝えたいこと：支援企業の皆様へ

皆様の支援によって、学びに集中できたこと、トビタテの仲間に出会えたこと、インターンシップで貴重な経験をしたこと、本当に感謝しています。自己満足な留学で終わらせることのないように、これからの社会に繋げていける学びを得ようと取り組めたことも、支援していただいていたことによって社会とのつながりがあったからです。今後は、留学で学んだことを社会人生活の中で活かし、地域やコミュニティに対して自分がどの役割で貢献していけるか取り組んでいきます。

## 事前・事後インターンシップ

受入機関名	シムアットデザインラボ
期 間	事前： 2019/11/16 ～ 2020/1/30 (11日間)
	事後： 2020/4/15 ～ 2020/11/22 (9日間)

内容：・地域づくりイベントデザインプロデュース業務の補助手伝い・・・熊本県天草市産島(うぶしま)で計画・開催された、観光・地域デザイン系イベント会場にて、イベント運営管理及び当日進行の業務補助、撤去片付け作業の補助、地域住民参加者との協力補助。  
・事務所の改装作業の手伝い・・・佐賀市内にある古民家の改修手伝い(壁・床等の塗装処理及び作業補助)

目的: 地域の課題解決もとに従来とは違う面白く充実したイベントの企画・運営の知識を得ること。現場で経験を積むことで得られるコミュニケーション力を得ること。